

Shell Turbo Oil T

シェル ターボ オイル T

- プレミアム タービン オイル -

シェル ターボ オイル T は、特殊精製法により精製された安定性の高い基油に、厳選した酸化防止剤および防錆剤等を効果的に配合したプレミアム タービン オイルです。

シェル ターボ オイル T は、特に高い熱・酸化安定性を有することが最大の特長であり、この他、放気性にも優れたオイルで長期間の使用を可能にするプレミアム タービン オイルです。

シェル ターボ オイル T は、ガスタービン、蒸気タービンおよび水力タービン用軸受油として主に使用されます。また、工業用タービン以外の各種機械の軸受、減速歯車、流体接手などを潤滑する循環系統油としても最適です。

シェル ターボ オイル T の特徴

1. 優れた熱・酸化安定性が最大の特長です

近年のタービンはガスタービンが主流であり、そのガスタービンも高出力化 / コンパクト化される中において軸受温度は高温化する傾向が強くなりつつあります。

そこで、シェル ターボ オイル T は、特殊精製法により精製し得られた酸化安定性の高い基油に厳選した酸化防止剤を添加することで、優れた熱・酸化安定性を保持させることに力点を置いて開発したオイルです。

その結果、過酷な使用条件下でも長期間安定した熱・酸化安定性を維持することを可能にしたオイルです。

2. 防錆力が優れている

シェル ターボ オイル T は、酸化防止剤と防錆剤の最適な組み合わせにより配合しており、優れた防錆能力を引き出しています。その強力な防錆皮膜により、金属表面を錆の発生から守ります。

3. 水分離性および抗乳化性が優れている

シェル ターボ オイル T は、循環系統内に漏洩蒸気または漏水が混入した場合でも、すみやかに分離することが可能な優れた水分離性および抗乳化性を有しており、フィルトラビティ (Ca + 水存在下) が改善されています。

4. 放気性および消泡性が優れている

シェル ターボ オイル T は、消泡剤を厳選することにより、十分な消泡性を有するだけでなく、優れた放気性も有するオイルです。一般に放気性の悪いオイルは、油中に混入した気泡が油面上昇しにくくなります。この油中に浮遊する泡により油圧制御機器等でキャビテーションが発生したり、オイルの酸化劣化が促進されたりします。シェル ターボ オイル T は、このような不具合の発生を未然に防止するよう設計されたプレミアム タービン オイルです。

シェルターボ オイル T 代表性状								
油種	項目	密度 (15) g/cm ³	引火点 (開放式)	流動点	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
						@40	@100	
シェルターボ オイル T 32		0.864	226	- 12.5	L0.5	32	5.4	104
シェルターボ オイル T 46		0.866	230	- 12.5	L0.5	46	6.9	106
シェルターボ オイル T 68		0.869	236	- 10.0	L0.5	68	8.9	105
シェルターボ オイル T 100		0.871	264	- 10.0	L1.0	100	11.5	102

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更される場合があります。(2016-01)

** シェルターボオイル T100 は、可燃性液体類です。

シェルターボ オイル T は、下記メーカーの規格に合格しています。

General Electric	GEK 28143b
Siemens Power Generation	TLV 9013 04 & TLV 9013 05 (VG32,46のみ)
GEC Alsthom	NBA P50001A (VG32,46のみ)
Alstom Power Turbo-Systems	HTGD 90-117 (VG100除く)
Man Turbo SP	079984 D0000 E99 (VG100除く)

シェルターボ オイル T の販売荷姿 : 200L ドラム 20L ペール缶 (VG100 はドラムのみ)

使用上の留意点

- ・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部及び潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。
- ・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますのでできるだけ避け、止むを得ない場合は、時期をみて早めに一度全量交換することをおすすめします。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート(SDS)をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルプカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 下記の注意事項に従ってお取り扱いください。

取り扱い上の注意	
【安全対策】	<ul style="list-style-type: none"> ・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱い際は保護具を使用すること。
【応急措置】	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
【保管】	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
【廃棄】	<ul style="list-style-type: none"> ・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1